平成30(2018)年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業
地域日本語教育スタートアッププログラム　報告書

団体名　　宮古市国際交流協会　　(岩手県)

1. 当該地域の情報　(2019年1月現在)

地域の課題	宮古市における国際交流・国際理解活動、在住外国人支援は、民間を主体に行われ、各々が外国人とのつながりを作ってきたが、互いの活動を連携し情報共有する場が不足していた。特に在住外国人支援にあたっては、ボランティアに頼ることが多く、行政を含めた連絡体制が確立していないことが課題であった。東日本大震災の際、外務省や各国領事館からの安否確認対応が混乱した経験からも、窓口の一本化・各機関の連携の必要性を感じている。 日本語教育に関しては、ボランティア等の個人指導が中心となっており、在住外国人が積極的に参加できる教室の開設・継続的な運営、学習支援に係る人材確保が課題である。 また、インバウンド誘致の取組みを始めている中で、多様なインバウンド向けの宣伝方法の検討、インバウンド受入れ体制の確立を検討する必要がある。
在住外国人数 外国人比率	210人(平成30年12月31日現在) 0.4%　※地域の人口:52,973人(平成31年1月1日現在)
在留外国人の状況	【主な国籍】　※上位5件　　中国、フィリピン、ベトナム、韓国・朝鮮、タイ 【在留資格】　※上位5件　　技能実習、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、教育 【滞在年数・在留期間などの状況】 在住外国人数210人のうち、技能実習での在留は134人となっており、増加傾向にある。
在住外国人の日本語教育の現状	平成12年3月から「オーシャンズ宮古国際交流倶楽部」というボランティア団体が、在住外国人の需要に応え、日本語教室を開設。平成28年3月まで週1回の教室のほか、家庭訪問での個別指導を行ってきたが閉鎖。平成28年5月からは個人ボランティアの方が、主にALTの要請により「日本語教室『さくら』」の名称で個別指導を開始。平成30年4月から、当該事業を活用し、宮古市国際交流協会が主体となった2パターンの形態の教室開催を試行中(1つは、「さくら」を市協会事業として週2回(2月から月3～5回程度)開催。これまでの個人ボランティア活動実績を活かしつつ、運営体制を確立・強化する。もう1つは、「にほんご広場」というテーマ型日本語教室を年数回開催)。

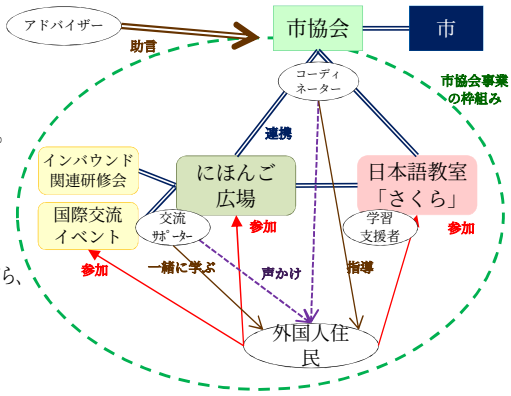
2. 事業の内容

本プログラム取組年数	2年目			
事業の目的	「住んでよし、訪れてよしの宮古～宮古を世界に売り出そう～」 ○様々な背景を持つ在住外国人に、生活に身近で地域とつながる日本語を学習できる場を提供すること。 ○日本人住民に、交流などを通じ、多文化を理解する機会を提供すること。 ○在住外国人が参画した地域一体の外国人観光客の誘致・受入れ体制を作ること。			
事業の概要	①現状把握・分析 ・在住外国人の実態調査(日本語教育等のニーズ調査)の継続 (対象:在住歴が長期の外国人住民、技能実習生とその受入企業、ALT) ②実施体制の検討 ・日本語教室「さくら」と「にほんご広場」の開催、実施体制の検証 ・行政等関係機関との連絡調整 ③人材発掘・人材育成 ・日本語指導に係る人材(交流サポーター)の募集・発掘 ・交流サポーター研修の実施、サポーター同士のネットワーク強化 ④周知・啓発 ・宮古市国際交流協会HP、FB等各種媒体での情報発信 ・みやこハーバーラジオ(コミュニティFM)の番組「多文化共生ラジオ」による情報発信 ・宮古市国際交流協会各事業でのPR			
事業の対象期間	平成30年4月～平成31(2019)年3月			
前年度の実績(2年目以降の団体のみ記載)	①現状把握・分析:在住外国人の実態調査(ニーズ調査) ②実施体制の検討:日本語教室「さくら」との連携→見学、現状把握、意見交換、文化庁プログラムの実践 「にほんご広場・災害時研修『にほんごでひなん』」の開催 ③人材発掘・人材育成:交流サポーターの募集(声かけ)、顔合せの会の開催 ④周知・啓発:宮古市国際交流協会各事業を通じた在住外国人の把握・連携、日本人への周知			
担当コーディネーター	氏名	所属	職名	担当する役割
	松浦　宏隆	宮古市国際交流協会	事務局長	①②③④
	伊藤　祥子	宮古市国際交流協会	事務局員	①②③④
	小向　博子	宮古市国際交流協会	事務局員	①②③④
	佐々木　匡人	オーシャンズ宮古国際交流倶楽部	事務局長	①②③
	板橋　麻里子	日本語教室「さくら」	発起人	①②③
	中嶋　エスペルリタ　アン	エミーズ英会話教室	オーナー・インストラクター	①②③
担当アドバイザー	氏名	所属	職名	継続・新規の別
	石井　恵理子	東京女子大学	教授	継続(2年目)
	松岡　洋子	岩手大学	教授	継続(2年目)
	菊池　哲佳	仙台観光国際協会	交流係長	継続(2年目)

3. 日本語教室の設置に向けた検討体制

(1) 地域における日本語教育の実施に向けた検討体制

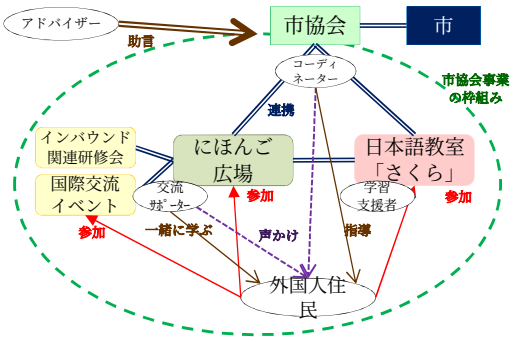
検討体制	○宮古市国際交流協会を主体に、 アドバイザーによる助言をもとに、 コーディネーターと連携しながら、教室を開催する。 ○日本語教室は、定期的に個別指導を行う「さくら」と 生活に密着したテーマ型を設けた「にほんご広場」の2本立てを検討する。 ○日本語教室は、市協会の各種事業と連携・共催し、 事業効果を高めるものとする。 ○交流サポーターには、にほんご広場の参加から始め、 「さくら」開催の補佐的な役割へ移行し、 学習支援者の1人となるよう促す。 ○在住外国人住民の実態調査（日本語教育等のニーズ調査）を行いながら、 教室やイベントへの参加を通じて、社会参画を促す。 ※中でも、インバウンド（外国人観光客）受入にあたり、 外国人住民に協力を依頼。



所属（担当課）	担当者名	職名
宮古市国際交流協会	松浦　宏隆	事務局長
〃	伊藤　祥子	事務局員
〃	佐々木　匡人	地域日本語教育コーディネーター
〃	板橋　麻里子	地域日本語教育コーディネーター
〃	中嶋　エスペルリタ　アン	地域日本語教育コーディネーター
宮古市企画部企画課 （宮古市国際交流協会）	小向　博子	主任 （事務局員）

(2) 日本語教室の実施に向けた事業運営体制図

地域の機関・団体との連携体制	○日本語教室全体コーディネート：市協会 ○「さくら」企画・運営： 市協会、板橋麻里子、中嶋エスペルリタアン ○「にほんご広場」企画・運営： 市協会、板橋麻里子、中嶋エスペルリタアン ○日本語指導助言：佐々木匡人 ○各種媒体での情報発信：市協会 ○交流サポーター（ボランティア）の募集・研修： 市協会、板橋麻里子、中嶋エスペルリタアン ○日本語教室運営・指導者育成に関する助言：県協会 ○実態調査（ニーズ調査）：市協会、板橋麻里子、中嶋エスペルリタアン ○行政等関係機関との調整：宮古市企画課 ※「にほんご広場」講師招へい（市各課）、「さくら」共催 ○社会参画にあたる調整：宮古市企画課 ※特にインバウンド（外国人観光客）受入に関しては 市観光課と連携し、外国人住民に協力を依頼



組織・団体・機関名	担当部局	職名	担当者名
宮古市国際交流協会	事務局	事務局長	松浦　宏隆
〃	〃	事務局員	伊藤　祥子
〃		地域日本語教育 コーディネーター	佐々木　匡人
〃		地域日本語教育 コーディネーター	板橋　麻里子
〃		地域日本語教育 コーディネーター	中嶋　エスペルリタ　アン
宮古市 （宮古市国際交流協会）	企画部企画課 （事務局）	課長 （事務局員）	多田　康
〃	〃	企画調整係長 （事務局員）	三上　巧
〃	〃	主任 （事務局員）	小向　博子
宮古市	産業振興部観光課 ※インバウンド担当	主事	畑中　志美
宮古市各課	※にほんご広場講師招へい		
（公財）岩手県国際交流協会			

4. 具体的な取組内容

(1) 年間を通じた取組内容

年月	主な取組内容	コーディネーターの主な活動	アドバイザーの来訪
2018年 4月	■日本語教室「さくら」開催7回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30）	・「さくら」開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け	
2018年 5月	■日本語教室「さくら」開催6回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・ごみの出し方研修開催検討 （■市協会各種事業…「スターレジェンド」入港対応）	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け	
2018年 6月	■日本語教室「さくら」開催6回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・ごみの出し方研修「どうわける？」開催 ■技能実習生受入事業所ヒアリング	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・技能実習生受入事業所ヒアリング	★ごみの出し方研修の振り返り（改善点等アドバイス）
2018年 7月	■日本語教室「さくら」開催8回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） （■市協会各種事業…第1回インバウンドセミナー、外国人観光客おもてなし研修会）	・「さくら」開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け	
2018年 8月	■日本語教室「さくら」開催3回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■技能実習生の日本語学習の現状について情報共有 ■第1回交流サポーターの会開催 （■市協会各種事業…外国人観光客おもてなし研修会、観光通訳養成講座）	・「さくら」開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	
2018年 9月	■日本語教室「さくら」開催6回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■交流サポーターの会の内容検討 （■市協会各種事業…秋まつり参加、観光通訳養成講座、石巻港視察、「スターレジェンド」入港対応）	・「さくら」開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成	
2018年 10月	■日本語教室「さくら」開催6回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■交流サポーターの会の内容検討 ■第2回交流サポーターの会開催 ■にほんご広場・災害時研修開催検討	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	
2018年 11月	■日本語教室「さくら」開催7回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・災害時研修「防災訓練に参加しよう」開催 （■市協会各種事業…外国人観光客おもてなし研修会）	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成	★災害時研修の準備・最終確認、振り返り（改善点アドバイス） ★日本語教室の展開に係る意見交換 ★外国人施策に係る情報提供
2018年 12月	■日本語教室「さくら」開催6回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・書き初め研修開催検討 ■第3回交流サポーターの会開催 ■技能実習生の日本語学習の現状について情報共有 ■技能実習生受入事業所ヒアリング （■市協会各種事業…外国人観光客おもてなし研修会）	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	
2019年 1月	■日本語教室「さくら」開催3回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・書き初め研修「書を楽しもう」開催 ■にほんご広場・にほんごスピーチコンテスト開催検討 ■第4回交流サポーターの会開催 ■技能実習生受入事業所ヒアリング	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催、検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	★書き初め研修の振り返り（改善点アドバイス） ★スピーチコンテストに係る意見交換 ★国際交流協会の体制に係るアドバイス
2019年 2月	■日本語教室「さくら」開催5回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・にほんごスピーチコンテスト開催検討 ■第5回交流サポーターの会開催	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催、検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	
2019年 3月	■日本語教室「さくら」開催5回（月曜18:30～20:00、土曜11:00～12:30） ■にほんご広場・にほんごスピーチコンテスト開催 ■第6回交流サポーターの会開催 （■市協会各種事業…第2回インバウンドセミナー）	・「さくら」開催 ・にほんご広場開催、検討 ・実施体制検討 ・参加者声掛け ・学習支援者（ボランティア）確保、育成 ・交流サポーターの会開催	★スピーチコンテスト振り返り（改善点アドバイス）

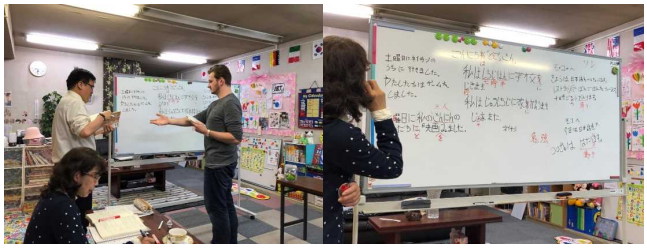
(2) 立ち上げた日本語教室の詳細

教室の名称	日本語教室「さくら」		
外国人参加者について	[国籍] アメリカ、インド、オーストラリア、インドネシア、ジャマイカ、フィリピン [属性] ALT、技能、日本人の配偶者等、技能実習生	参加者数 (内 外国人数)	受講者191名、支援者210名(コーディネーター122名、交流サポーター等ボランティア88名) ※延べ
開催時間数	総時間 107.5時間	内訳 約1.5時間 × 68回	
目標	・日本語教室を定期的に開催し、定着させること。 ・初級日本語を身につけること。		

実施内容

月	開講日時	時間数	場所	受講者数 ※延べ	内容	授業概要	支援者数 ※延べ
4	2日(月) 18:30～20:00、 9日(月) 18:30～20:00、 14日(土) 11:00～12:30、 16日(月) 18:30～20:00、 21日(土) 11:00～12:30、 23日(月) 18:30～20:00、 28日(土) 11:00～12:30	10.5	エミーズ英会話教室	13	ひらがなの確認等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・ひらがなの読み書き練習 ・濁点の確認 ・カレンダーの見方(曜日の漢字の確認)	コーディネーター10名 交流サポーター等ボランティア9名
5	7日(月) 18:30～20:00、 12日(土) 11:00～12:30、 14日(月) 19:00～20:30、 19日(土) 11:00～12:30、 21日(月) 19:15～20:45、 28日(月) 19:00～20:30	9	エミーズ英会話教室	14	カタカナの確認等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・カタカナの読み書き練習 ・外国の国名、地名、外来語の確認 ・曜日の漢字の復習	コーディネーター11名 交流サポーター等ボランティア7名
6	4日(月) 18:45～20:15、 9日(土) 11:00～12:30、 11日(月) 19:00～20:30、 18日(月) 19:00～20:30、 23日(土) 11:30～13:00、 25日(月) 19:00～21:00	9.5	エミーズ英会話教室	17	漢字の確認等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・イ形容詞、ナ形容詞の使い方 ・ハザードマップ(英語版)の確認	コーディネーター10名 交流サポーター等ボランティア5名
7	2日(月) 19:00～21:00、 7日(土) 11:00～13:00、 9日(月) 19:20～21:00、 14日(土) 11:00～12:45、 16日(月) 19:00～21:00、 21日(土) 11:30～13:00、 23日(月) 19:00～21:00、 30日(月) 19:30～21:00	14.25	エミーズ英会話教室	25	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・イ形容詞、ナ形容詞の使い方 ・作文練習	コーディネーター16名 交流サポーター等ボランティア7名
8	6日(月) 19:00～20:30、 20日(月) 19:00～20:30、 27日(月) 19:00～20:30	4.5	エミーズ英会話教室	8	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・てformの使い方	コーディネーター5名 交流サポーター等ボランティア3名
9	1日(土) 11:00～12:30、 3日(月) 19:00～20:30、 8日(土) 11:00～12:30、 15日(土) 11:00～12:30、 22日(土) 11:00～12:30、 29日(土) 11:00～12:30	9	エミーズ英会話教室、市役所分庁舎2-2会議室	12	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・てformの使い方	コーディネーター7名 交流サポーター等ボランティア3名
10	6日(土) 11:30～13:00、 13日(土) 11:00～13:00、 15日(月) 19:00～20:30、 20日(土) 11:00～13:00、 22日(月) 19:00～20:30、 29日(月) 19:00～21:00	10.5	エミーズ英会話教室	12	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・てformの使い方 ・～ないの使い方	コーディネーター12名 交流サポーター等ボランティア4名
11	3日(土) 11:00～12:30、 5日(月) 19:00～20:30、 12日(月) 19:00～20:30、 17日(土) 11:00～12:30、 19日(月) 19:00～20:30、 24日(土) 11:30～13:00、 26日(月) 19:00～20:30	10.5	エミーズ英会話教室	20	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・漢字の読み書き練習 ・「切る」「着る」「来る」の活用 ・～が好きですの使い方 ・リスニング練習	コーディネーター14名 交流サポーター等ボランティア7名
12	1日(土) 11:30～13:00、 3日(月) 19:00～21:15、 8日(土) 11:00～12:45、 10日(月) 19:00～20:45、 15日(土) 11:30～13:00、 22日(土) 11:30～13:00	10.25	エミーズ英会話教室	17	会話文の練習等	・初級日本語「げんき」Ⅰを活用 ・リスニング練習 ・100の表現 ・いい→よかったの活用	コーディネーター12名 交流サポーター等ボランティア6名
1	4日(月) 19:30～20:30、 19日(土) 11:00～12:30、 26日(土) 11:00～12:30	4	エミーズ英会話教室	13	にほんごスピーチコンテストに向けて	・スピーチ作成	コーディネーター6名 交流サポーター等ボランティア3名
2	2日(土) 11:00～13:00、 16日(土) 11:00～12:30、 18日(月) 19:30～20:30、 23日(土) 11:00～13:00、 25日(月) 19:00～20:30	8	市民交流センター	22	にほんごスピーチコンテストに向けて	・スピーチ作成 ・個人練習 ・発表練習	コーディネーター11名 交流サポーター等ボランティア21名
3	2日(土) 11:00～13:00、 4日(月) 19:00～20:30、 11日(月) 19:00～20:30、 16日(土) 11:00～12:30、 18日(月) 19:00～20:30	7.5	市民交流センター	17	にほんごスピーチコンテストに向けて、個人授業	・個人練習、発表練習 ・参加者に合わせた個別授業	コーディネーター9名 交流サポーター等ボランティア14名

【主な活動】



作文練習

スピーチコンテストに向けた発表練習

教室の名称	にほんご広場		
外国人参加者について	［国籍］アメリカ、オーストラリア、フィリピン、インドネシア、中国 ［属性］ALT、日本人の配偶者等、技能実習生	参加者数 （内 外国人数）	128名 （21名）※3/3は発表者のみ
開催時間数	総時間　9時間	内訳　約2時間　×　4回	
目標	日常生活にかかわるテーマを設定し、日常の困りごとの解決に寄与すること。 併せて、関連した日本語を身につけること。		

実施内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加者数	内容	授業概要	内訳
1	2018年6月30日（土） 10:00～12:00	2	中央公民館分館	19	ごみの出し方研修 「どうわける？」	・アイスブレイク ①ごみ分別辞典を見てみましょう ②間違い探しグループワーク ③何曜日に持って行きますか ④近所の人に聞いてみましょう	外国人5名、日本人14名（スタッフ含む）
2	2018年11月10日（土） 8:00～11:30	3.5	浄土ヶ浜、市民交流センター	22	災害時研修 「防災訓練に参加しよう」	・浄土ヶ浜で高台避難訓練 ・外国人避難者対応訓練 ①受付訓練②多言語情報伝達訓練③質疑応答訓練 ・訓練の振り返り～普段の備えとは ①意見交換②よく使われる日本語学習 ③ハザードマップの味方	外国人4名、日本人15名（スタッフ含む）、 子ども3名
3	2019年1月12日（土） 10:30～12:30	2	市民交流センター	17	書き初め研修 「書を楽しもう」	・書道についての説明 ・先生のお手本 ・実践	外国人3名、日本人14名（スタッフ含む）
4	2019年3月3日（日） 14:00～15:30	1.5	市民交流センター	70	にほんごスピーチコンテスト	・日本語でスピーチ ・表彰	出場者9名、審査員5名、観覧等56名

【主な活動】

ごみの出し方研修（間違い探しグループワーク）

災害時研修（高台避難訓練

災害時研修（多言語情報伝達訓練）
※アプリの活用

書き初め研修（実践）

にほんごスピーチコンテスト（スピーチ）

にほんごスピーチコンテスト（集合写真）

(3) その他関連する取組

取組名称	実施期間	内容
交流サポーターの会	2018年8月～2019年3月 (全6回)	「市民参加による国際交流･多文化共生、生活者としての外国人のための日本語教育」の担い手として活動するボランティアの確保、育成を図るもの。 【内容】(全6回、1回約1時間30分程度) 8/20第1回　交流サポーター活動内容の確認、にほんご広場や「さくら」の活動について 10/31第2回　災害時研修の説明、「やさしい日本語」について学習 12/5第3回　災害時研修の振り返り、日本語を教えることについて学習 1/9第4回　日本語を教えることについて学習、書き初め研修について説明 2/6第5回　書き初め研修の振り返り、日本語を教えることについて学習、スピーチコンテストについて説明 3/6第6回　スピーチコンテストの振り返り、日本語を教えることについて学習、これからの交流サポーターの活動について
第34回みやこ秋まつりパレード参加	2019年9月16日(日)	在住外国人に日本文化(浴衣、日本の歌や踊り)や宮古のイベントを知ってもらうほか、他の参加者との交流が増えることで、宮古での生活が過ごしやすく、楽しくなることを目的とした取り組み。

【主な活動】

日本人と一緒に秋まつりパレードに参加

5. 今年度事業全体について

進捗状況	概ね計画どおりに進んでいる。 ※技能実習生受入事業所訪問（ニーズ調査）が、滞っている。
成果	・日本語教室「さくら」、にほんご広場の定着化が図られた。 ・交流サポーター等ボランティアが増加した。
地域の関係者との連携による効果	・会場として2018年10月1日に開所した市民交流センター（市役所との複合施設）を活用するほか、にほんご広場の講師として市職員を招へいするなど、市役所が身近に感じられるような意識付けが図られた。 ・にほんごスピーチコンテストに市内事業所から協賛いただいたこと（副賞提供）で、地域と外国人のつながりが生じた。
コーディネーターの主な活動	①ニーズの調査(4H) ②体制整備のための調整(5.5H) ③人材育成のための調整(16.5H) ④日本語教室開設及び運営のための調整(252.45H) ⑤教材作成に向けた調整(0H) ⑥その他(0H)　（具体的な内容：　　－　　）
アドバイザーの主な助言	・日本語教室の展開として、個別対応の交流型、技能実習生対象の出張型（“モニター募集”とした無料での試行）、遠隔学習システムの導入等を検討することを提案いただいた。 ・他地域の活動について情報提供いただいた。 ・国際交流協会の動向（民間主体から行政主体への移行）について情報提供いただいた。 ・外国人施策（日本語教育施策）について情報提供いただいた。
今後の課題	・技能実習生や日本人配偶者等の参加者を増やすこと。（周知方法、参加しやすい形態を検討すること） ・交流サポーターから指導者へスキルアップを促すこと。（人材を育成すること）
今後の予定	・日本語教室「さくら」について、内容を検討する。（学校型から交流型へ。より多くの交流サポーターの参加を促し、学習者のニーズに合わせた個別対応を検討） ・にほんご広場の内容を出張型に対応できるよう整理するほか、テーマの種類を増やす。 ・技能実習生受入事業所へ働きかけを継続する。

本件担当　：　宮古市国際交流協会　事務局